

授業科目名	子どもの音楽活動	教員名	日高 まり子	免許・資格との関係	小学校教諭	必修
					幼稚園教諭	必修
授業形態	演習	担当形態	単独		保育士	必修
					こども音楽療育士	必修
科目番号	KY0206	配当年次	2年後期	卒業要件	小幼コース	必修
単位数	1単位				幼保コース	必修
科目	大学が独自に設定する科目（幼稚園及び小学校）					
施行規則に定める科目区分又は事項等						
一般目標	「子どもの音楽活動」では学級集団や学校集団で行われる音楽活動の基礎技術の習得により音楽の生活化を図り豊かな情操を養う事を目標とする。幅広い合唱曲を体験し音楽活動の実施方法を明確にする。					
到達目標	(1)腹式呼吸を意識しいい声作を修得する。 (2)音程、音量、音質を意識しながら音を作る事ができるようにする。 (3)母音、子音を合わせることができるようになる。 (4)音楽の縦、横の流れを合わせることができるようになる。 (5)美しいハーモニーを作ることができるようになる。					
授業の概要	学級集団や学校集団で行われる音楽活動は子どもに豊かな情操と音楽的感性を育て、その体験が子どもの音楽と人間の形成に大きな影響をあたえる。この音楽活動の授業では主に、「学芸的行事〔音楽集会、今月の歌…など〕」「儀式的行事〔入学式、卒業式…など〕」を展開するための基本的な知識、技能を習得するため合唱を中心に理論的、実践的学習を行う。授業形態は演習とする。					
ディプロマ・ポリシーとの関係	本演習は、教育学科のディプロマ・ポリシーに掲げる「5.教育実践力を身につけている。」「7.教育実践力を身につけている。」を育成する科目として配置している。					
授業計画	<p>第1回：オリエンテーション 「あの青い空のように」など対面式の歌を拍やフレーズ、ブレスを大切に扱いながら明るくはざんで歌えるようにする。(目標(1))</p> <p>第2回：「ともだちはいいもんだ」など対面式の歌の歌詞や作曲家の表現したいものを理解する。アフタクトの扱いを大切に、一人ひとりが表情豊かに、ほのぼのと歌えるようにする。(目標(1),(2))</p> <p>第3回：「翼をください」など集会の歌を2部合唱で歌えるようにし、ブレスを大切に扱いメゾピアノからメゾフォルテの音量の幅もつけ、またセーニョなど記号に注意しながらモデラートのテンポで丁寧に歌える様にする。(目標(1),(2),(3))</p> <p>第4回：「グリーングリーン」など集会の歌をメゾフォルテからフォルテだけの音量の幅でいきいきと7番まで2部合唱でうたえるようにする。(目標(1),(2),(3))</p> <p>第5回：「手のひらを太陽に」など月の歌の歌詞を大切に扱い聴き手に伝わるように歌い、リズム感旋律感、休符、などをていねいに扱いテンポ感をもって歌えるようにする。(目標(1),(2),(3))</p> <p>第6回：「ドレミの歌」など月の歌を楽しく2部合唱で歌いメゾピアノからフォルテの音量の幅で、元気よく音程を正確に取り明るく元気に歌えるようにする。(目標(1),(2),(3),(4),(5))</p> <p>第7回：「たのしいね」など月の歌を明るく歌い、手拍子やかけ声がリズム感を持って出来るようにする。途中から転調するので楽曲の構成面も考え歌えるようにする。(目標(2),(4))</p> <p>第8回：「地球はみんなの大合唱」など運動会の歌を明るく表現豊かに歌い、16分音符の扱いを丁寧にし、いろんな動物の特徴を出す。セーニョなど記号に注意し楽しく歌えるようにする。(目標(1),(4))</p> <p>第9回：「小さい秋見つけた」など月の歌を丁寧に歌い、クレッシェンド、デクレッシェンドなどや、スラー、スタカートなどの記号に気をつけ美しく歌えるようにする。(目標(1),(2),(3))</p> <p>第10回：「世界中の子どもたちが」など月の歌をマーチ風に楽しく2部合唱で歌い、3連符のアフ</p>					

	<p>タクトの出だしやリズムを大切に扱う。コーダはさらに大きさをもって歌えるようにする。(目標(4))</p> <p>第11回:「ビリーブ」など集会の歌の歌詞や作曲者の表現したいものが聴き手に伝わるように歌い、フレーズ感を大切に扱い、プレスなども注意し、あたたかさが感じ取れるように歌えるようにする。(目標(2), (3), (4), (5))</p> <p>第12回:「世界に一つだけの花」など集会の歌の歌詞や作曲者の表現したいものが聴き手に伝わるように歌い、16分音符やスラー、細かなリズムなどに注意し名曲を大切に歌えるようにする。(目標(3), (4), (5))</p> <p>第13回:「夏の思い出」など季節の歌の詩の表す情景を想像しながら、ふさわしい速度やフェルマターの長さ気をつけて歌い、リズムと旋律を大切に、言葉を丁寧に歌えるようにする。(目標(2), (3), (4))</p> <p>第14回:「今日の日はさようなら」など卒業式の歌の歌詞を丁寧に歌い、3部合唱の各パートが演奏上均衡が取れるよう気をつけ、大きさをもって歌えるようにする。(目標(2), (3), (4), (5))</p> <p>第15回:まとめ「あおげばとうし」など卒業式の歌の歌詞を丁寧に歌い、2部合唱のバランスにも気をつけ、ピアノからフォルテの大きな音量の幅をもって感動的に、美しく、歌えるようにする。(目標(2), (3), (4), (5))</p> <p>定期試験:グループ別発表を行う。</p>
学生に対する評価	<p>定期試験70%・レポート提出30%</p> <p>なお、レポート・答案等の提出物へのフィードバックについては、以下の方法等による。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コメントを記載して返却する。 ・授業またはオフィスアワーに、口頭で行う。 ・答案例を配布する。
時間外の学習について	<p>(事前・事後学習として週2時間以上行うこと。)</p> <p>事前学習:シラバスで授業内容を確認し歌っておく。</p> <p>事後学習:授業の復習と伴奏の練習をする。</p>
テキスト	<p>『こどもの歌ベストテン』(ドレミ音譜出版社)</p> <p>『うたっておどっておもちゃ箱1』(教育芸術社)</p> <p>『うたっておどっておもちゃ箱2』(教育芸術社)</p> <p>『教員養成課程小学校音楽教育法 新版』(教育芸術社)</p> <p>『小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 音楽編』(文部科学省)</p>
参考書・参考資料等	<p>『たのしいポケット歌集』教育研究社</p>
担当者からのメッセージ	<p>特になし</p>
オフィスアワー	<p>毎火曜日・木曜日 9:00~12:00</p> <p>その他の日時はメール等でアポイントを取って来室すること。</p>